
平成 21 年度日本植物病理学会大会のお知らせ

平成 21 年度大会委員長 生井恒雄

平成 21 年度日本植物病理学会大会を下記のとおり開催いたします。会員の皆様には多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。本大会の案内は日本植物病理学会ホームページ (<http://www.ppsj.org/>) にも掲載してあります。なお本大会の講演要旨は、平成 20 年度と同様 MS Word で作成したファイルを電子メールにてお送りください。

I. 日程と会場（時刻は予定です）

平成 21 年 3 月 26 日（木）	9:15～12:15	開会式，総会，会長講演，学会賞受賞者講演
	13:30～17:30	学術奨励賞受賞者講演，口頭発表
	18:30～20:30	懇親会
3 月 27 日（金）	9:00～12:00	口頭発表
	13:00～15:00	ポスターセッション
	15:00～18:00	課題別シンポジウム
3 月 28 日（土）	9:00～12:00	口頭発表
	13:00～15:00	ポスターセッション
	15:00～17:00	市民シンポジウム
	17:00～17:15	閉会式

総会場：山形県生涯学習センター（遊学館）(<http://yugakukan.or.jp/>)

〒990-0041 山形市緑町 1-2-36 TEL: 023-625-6411 FAX: 023-625-6415

JR 山形駅前③番乗り場から山交バス「沼の辺」行きで遊学館前下車，駐車スペースはありません。

口頭発表，ポスターセッション，課題別シンポジウム，市民シンポジウム会場：山形大学小白川キャンパス

〒990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12 TEL: 023-628-4006

JR 山形駅より④番乗り場から山交バス「県庁前」行きで「山形南高校前・山大入口」下車，徒歩 10 分，駐車スペースはありません。

懇親会会場：ホテルメトロポリタン山形 〒990-0039 山形市香澄町 1-1-1 (<http://www.metro-yamagata.co.jp/>)

TEL: 023-628-1111 FAX: 023-628-1166

JR 山形駅舎内です。

II. 参加申し込み（オンラインまたは銀行振り込み）

<http://www.knt.co.jp/ec/2009/syukubutu/> にて登録（オンライン）してください。または綴じ込みの参加申し込み用紙に必要事項をご記入の上，ファックス，郵送でもお申し込みいただけます。事前登録の締め切りは平成 21 年 1 月 12 日（月）です。

大会参加費（講演要旨集 1 部を含む）は一般 5,000 円，学生 4,000 円，懇親会費は 7,000 円，講演要旨集のみ希望の場合は 1 部 2,500 円です。なお大会参加費は，締切日以降は 1,000 円増となります。

オンライン登録または参加申し込み用紙の受付をもって大会参加の申し込みとします。

大会参加費につきましては，事前登録の締め切り以降に近畿日本ツーリストより請求書をお送りいたしますので，確認の上銀行振込で送金してください。クレジットカードでの清算をご指定の場合は 2 月上旬に課金をいた

します。参加の申し込みをされた方には、3月上旬に講演要旨集および名札をお送りします。この名札は領収書を兼ね、当日受付係に持参すると名札ケースをお渡ししますので大会参加期間中は必ず携行してください。参加取り消しは2月末日までとさせていただきます。

なお、本大会における個人情報の取り扱いについては <http://www.knt.co.jp/ec/2009/syukubutu/> に記載しております。

III. 講演発表（口頭発表とポスターによる発表）の申し込みと講演要旨原稿の作成

講演発表は口頭とポスターの両形式で行います。講演要旨申し込みの際にご希望の発表形式を記載してください。平成21年度は講演の約半数をポスターで行う予定です。プログラムの編成上ご希望に添えず、どちらかに変更していただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。発表形式はプログラム（ホームページにも掲載）によってご確認ください。なお、講演発表ができるのは日本植物病理学会会員（平成21年度会費納入者）で一人1題のみとします。発表を申し込む場合には学会会員番号が必要です。平成21年度の会費を納入の上でお申し込みください。発表希望者は、講演要旨原稿を次頁の例を参照の上作成要領に沿って **MS Word** ファイルで作成し、Eメールに添付して、平成21年1月12日（月）17時までに大会プログラム担当専用メールアドレス（psjh21lab@iwate-u.ac.jp）にお送りください。1月12日（月）以降の受付はいたしません。送信メールの表題は、必ず「平成21植物病理学会－発表者氏名」（次頁の例ではH21植物病理学会－西澤洋子）として、取りまとめないで一人1題ずつ送付して下さい。

講演要旨原稿の送付がそのまま講演発表の申し込みになります。ファイル名は「発表者氏名」＋「.doc」としてください（次頁の例では、西澤洋子.doc）。なお、講演要旨原稿のWordファイルは、各自で保存しておいてください。1月26日（月）までに受領のメールを返信いたします。1月26日（月）までに受領のメールが届かない場合は1月27日（火）までに必ずプログラム委員長（岩手大学 吉川信幸 TEL: 019-621-6150, Eメール: yoshikawa@iwate-u.ac.jp）に問い合わせてください。1月27日（火）までに問い合わせのない講演要旨の受付はいたしませんのでご注意ください。

なお、Wordファイルによる原稿作成・Eメールによる送付ができない場合は、ワープロ等で下記の要領で（和文講演者氏名から所属略称までが縦73 mm, 横161 mmの枠に収まるように）原稿を作成して、プリントアウト3部を平成21年1月12日（月）必着で大会プログラム担当（岩手大学 吉川信幸 〒020-8550 盛岡市上田3-18-8）へお送りください。

講演要旨集はA4変形版（学会誌と同じ大きさ）で、1頁に3題の要旨を掲載する予定です。また、講演要旨は座長などによる審査の後に、「日本植物病理学会報」に掲載されます。

Wordファイルによる講演要旨の作成要領

Wordを起動し、「用紙」をA4縦方向にする。「フォント」を日本語用は平成明朝またはMS明朝、英数字用はTimes New Roman、スタイルを標準、サイズを9にする。「余白」を上15 mm, 下30 mm, 左25 mm, 右25 mmとし、「文字数」を50,「字送り」9 pt, 行数を51,「行送り」を14 ptにする。全角の英数字は使わない。「配置」は「両端揃え」に、句読点は「,」と「.」とする。題目、本文中とも、学名などを必要に応じてイタリックにする。和文講演者氏名（1行）：講演者が複数の場合は中点で区切り、発表者名の前に○印を付ける。所属が異なる場合は、*, **印を付ける。

和文題目（2行以内）：フォントは平成角ゴシックまたはMSゴシックとする。

英文講演者氏名と英文題目（2行以内）：氏名はfamily name, first name initial, middle name initialの順に書き、first name initial, middle name initialの間にはスペースを空けない。タイトルとの間は、コロン（:）で区切る。本文：9行以内で記載する。

所属略称：（1行）：行スタイルを「右揃え」に変更。中点で区切り、必要があれば*, **印を付ける。

発表希望分野：「菌類病」,「ウイルス・ウイロイド病」,「細菌・ファイトプラズマ病」,「植物保護」の中から1つを選択してください。

発表内容：「分類・同定」、「検出・診断」、「病原体の性状」、「発生生態」、「感染生理」、「病原性・抵抗性」、「防除薬剤・薬剤耐性」、「生物防除・防除法」、「その他」の中から1つを選択してください。ただし「その他」の場合には、内容を示すキーワードを付記してください。

対象植物：カタカナで記載してください。

対象微生物：和名または学名で記載してください。

発表者の氏名

発表者のEメールアドレス

発表者の学会会員番号：会員番号は学会報送付時の封筒の宛名シールに記載されています。平成21年度学会費未納の方は、至急会費をお支払いください。

講演発表方法の希望：「口頭発表」、「ポスター発表」、「口頭発表でもポスター発表でも可」のうちいずれかを記載してください。なお、学生会員の発表は、ポスター発表に限らせていただきます。

猿田正恭・○西澤洋子*・加来久敏*・日比忠明

1, 3; 1, 4- β -グルカナーゼ遺伝子 (*Gns1*) を過剰発現する組換えイネにおけるイネいもち病菌とイネ白葉枯病菌に対する過敏反応

Saruta, M., Nishizawa, Y., Kaku, H. and Hibi, T.: Hyperresponse to Both Blast and Bacterial Leaf Blight in Transgenic Rice Plants Overexpressing the 1, 3; 1, 4- β -Glucanase Gene (*Gns1*).

Gns1 遺伝子を過剰発現させた組換えイネでは、イネいもち病菌の接種により小褐点が形成され、非組換えイネに比べて進展型病斑数が減少する（中園ら、2000）。本組換えイネ系統は通常の生育条件下においても *Gns1* 遺伝子の発現量に相関して小褐点（疑似病斑）を形成する。そこで、イネいもち病菌とは感染機作の異なるイネ白葉枯病菌に対する反応を剪葉接種約10日後に観察したところ、感染部の褐変を伴う病斑長の著しい減少が認められた。次に、5~6葉期のイネの葉身における PR-1 および PBZ1 遺伝子の発現を解析したところ、組換えイネでは疑似病斑出現前から非組換えイネと比較して両遺伝子の発現量が若干多く、病斑出現後には著しく増加した。また、いもち病菌接種後の組換えイネでは、両遺伝子の発現が非組換えイネの場合よりも早期に誘導された。以上から、*Gns1* 過剰発現組換えイネが示す病害抵抗性の増強には、イネの過敏反応およびそれに伴う PR-1 などの防御応答遺伝子の発現が関与している可能性が示唆された。

（東大院農・*生物研）

菌類病

感染生理

イネ

イネいもち病菌

西澤洋子

xxxx@xxx.xxx-u.ac.jp

発表者の学会会員番号

口頭発表でもポスター発表でも可

学生優秀発表賞の選考について

学生の発表者で、学生優秀発表賞の選考を希望される方は、講演要旨送付時の送信メール表題の発表者氏名の後に（学生）を入れて下さい（次頁の例では、H21 植物病理学会－猿田正恭（学生））。また、講演要旨の発表者名の前に●印を付けて下さい（次頁の例を参照）。両記載のない場合は「選考希望なし」と判断いたします。また、すでに学生優秀発表賞を受賞されたことのある方は、選考の対象にはなりません。

平成21年度はポスター発表に限り受賞の対象にさせていただきますのでご了承ください。

●猿田正恭・西澤洋子*・加来久敏*・日比忠明

1, 3;1, 4- β -グルカナーゼ遺伝子 (*Gns1*) を過剰発現する組換えイネにおけるイネいもち病菌とイネ白葉枯病菌に対する過敏反応

Saruta, M., Nishizawa, Y., Kaku, H. and Hibi, T.: Hyperresponse to Both Blast and Bacterial Leaf Blight in Transgenic Rice Plants Overexpressing the 1, 3; 1, 4- β -Glucanase Gene (*Gns1*).

Gns1 遺伝子を過剰発現させた組換えイネでは、イネいもち病菌の接種により小褐点が形成され、非組換えイネに比べて進展型病斑数が減少する (中園ら, 2000). 本組換えイネ系統は通常の生育条件下においても *Gns1* 遺伝子の発現量に相関して小褐点 (疑似病斑) を形成する. そこで、イネいもち病菌とは感染機作の異なるイネ白葉枯病菌に対する反応を剪葉接種約 10 日後に観察したところ、感染部の褐変を伴う病斑長の著しい減少が認められた. 次に、5~6 葉期のイネの葉身における PR-1 および PBZ1 遺伝子の発現を解析したところ、組換えイネでは疑似病斑出現前から非組換えイネと比較して両遺伝子の発現量が若干多く、病斑出現後には著しく増加した. また、いもち病菌接種後の組換えイネでは、両遺伝子の発現が非組換えイネの場合よりも早期に誘導された. 以上から、*Gns1* 過剰発現組換えイネが示す病害抵抗性の増強には、イネの過敏反応およびそれに伴う PR-1 などの防御応答遺伝子の発現が関与している可能性が示唆された.

(東大院農・*生物研)

菌類病

感染生理

イネ

イネいもち病菌

猿田正恭

xxxx@xxx.xxx-u.ac.jp

発表者の学会会員番号

ポスター発表

IV. 講演発表 (口頭発表とポスターによる発表)

平成 21 年度大会では前述のように口頭発表とポスターによる発表を行います. 口頭発表は討論時間を含めて 12 分程度を予定していますが、講演数によって変更することがあります. 口頭発表はすべてパワーポイントによる講演といたします. また、ポスターによる発表は、ポスターセッションの時間に自分のポスターの前に立ち、質疑に応じてください. ポスターの番号により、説明時間が決められておりますので注意してください.

ポスターは縦 110 cm × 横 90 cm 以内 (1 枚) で作成してください. 当日はポスター番号を表示しますので、ポスター左上部に縦 5 cm × 横 10 cm のスペースを空けた形で、タイトル・発表者・所属を上部に表示してください. 会場には画鋏などの展示用具は準備します. 詳細については学会ホームページ (<http://www.ppsj.org/>) をご覧ください.

V. 宿泊と交通

大会事務局としては特に宿泊・交通の斡旋はしていませんので各自でお手配をお願いいたします. なお、近畿日本ツーリスト株式会社山形支店では宿泊の斡旋を行う予定ですのでホームページ (<http://www.knt.co.jp/ec/2009/syukubutu/>) をご覧ください.

VI. 昼食・弁当

山形大学小白川キャンパスには学生食堂がありますので、とくにお弁当の予約販売はいたしません.

VII. 大会事務局

平成 21 年度大会のお問い合わせは、大会事務局 (山形大学 長谷 修, 生井恒雄) へお願いいたします. 講演要旨のお申し込み、お問い合わせは大会プログラム担当 (岩手大学 吉川信幸) へお願いいたします.

平成 21 年度日本植物病理学会大会事務局

〒 997-8555 山形県鶴岡市若葉町 1-23

山形大学農学部生物生産学科 植物病理学研究室内

TEL & FAX: 0235-28-2842 (長谷 修) E メール : s.hase@tdsl.tr.yamagata-u.ac.jp

TEL & FAX: 0235-28-2849 (生井恒雄) E メール : tnamai@tdsl.tr.yamagata-u.ac.jp

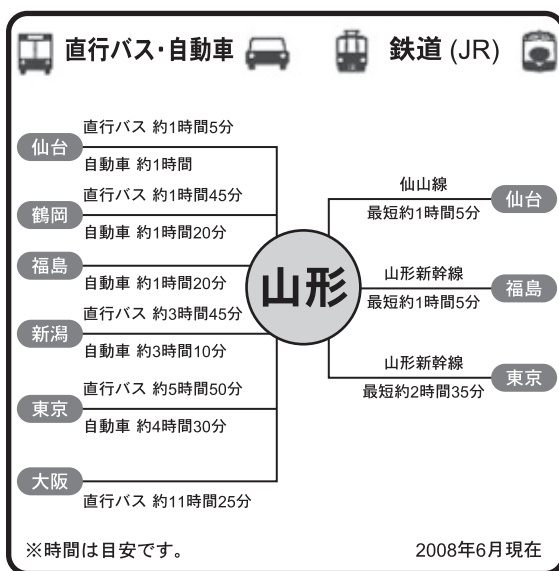
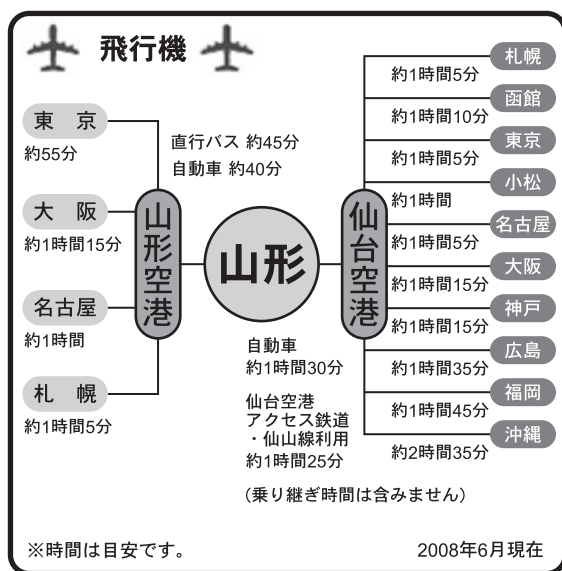
大会プログラム担当

〒 020-8550 盛岡市上田三丁目 18-8

岩手大学農学部農学生命課程 植物病理学研究室内

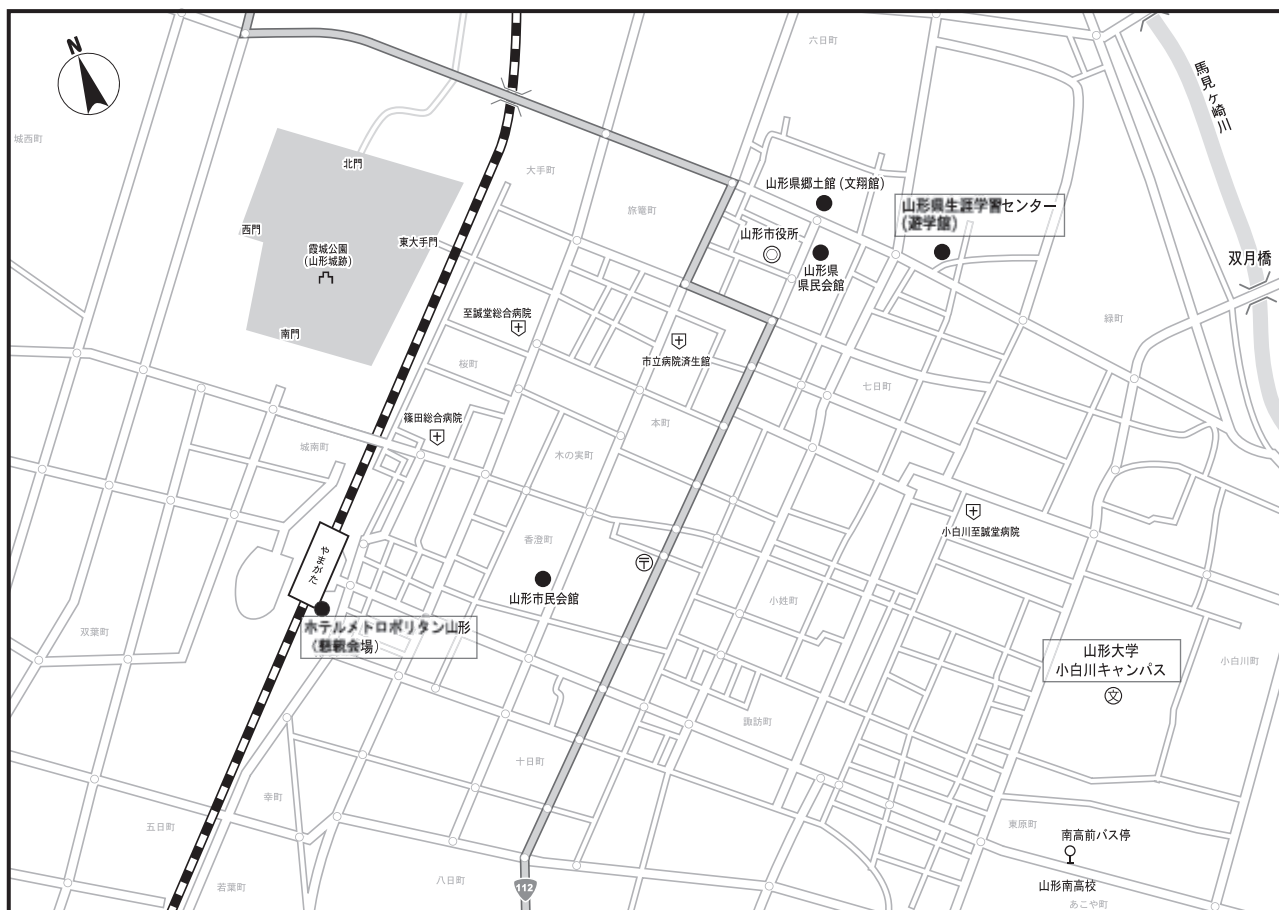
TEL & FAX: 019-621-6150 (吉川信幸) E メール : yoshikawa@iwate-u.ac.jp

山形市までの交通手段



会場には駐車スペースはありません。

会場周辺案内図



平成21年度日本植物病理学会大会

—大会参加申込および宿泊・懇親会申込のご案内—

平成21年3月26日（木）～3月28日（土）に、山形市内におきまして『平成21年度日本植物病理学会』が開催されます事を心よりお祝い申し上げます。

この度、Knt！近畿日本ツーリスト(株)が大会に参加されます皆様の「事前参加申込」の受付および宿泊等のお世話をさせて頂くことになりました。

大会に参加されます方は、綴込みの参加申込書にて平成21年1月12日（月）までに参加登録をして頂けますようお願い申し上げます。スムーズな大会運営のためにも、事前の参加申込にご協力頂きますようお願い致します。春休みシーズン・年度末にあたり、宿泊に関しましても混雑が予想されます。お早めのご予約をお勧め致します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

「平成21年度日本植物病理学会大会」事前参加申込事務局

オフィシャル・トラベルエージェント

Knt！近畿日本ツーリスト(株)山形支店

支店長 川村 晃

<大会要綱>

・開催日時

平成21年3月26日（木）～3月28日（土）

・会場

総会場：山形県生涯学習センター（遊学館）

発表・シンポジウム会場：山形大学小白川キャンパス

懇親会場：ホテルメトロポリタン山形

・参加費

- | | |
|----|---------------------------------|
| 一般 | 5,000円（平成21年1月12日までの申込） |
| | 6,000円（平成21年1月13日以降の申込ならびに当日参加） |
| 学生 | 4,000円（平成21年1月12日までの申込） |
| | 5,000円（平成21年1月13日以降の申込ならびに当日参加） |

＊参加費には「講演要旨集1部」が含まれます。

＊「講演要旨集」のみ・・・1部2,500円

・懇親会

日時 平成21年3月26日（土）18：30～20：30

会場 ホテルメトロポリタン山形（JR山形駅隣接）

会費 7,000円

＜お申込みのご案内＞

次ページの参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX または郵送にて、knt！近畿日本ツーリスト(株)までお送り下さい。

- ☐ 参加申込締切日・・・平成21年1月12日（月）迄必着
（懇親会のお申込も同時に締め切りとなります）

＜手順の流れ＞

- ① 参加申込書送付
- ② 弊社に申込書到着
- ③ 弊社より申込書受付の確認書送付
- ④ 事前登録締切日1月12日（月）
- ⑤ ご予約確認書・請求書・各種予約券の発送：弊社より1月末日めどでお送りします。

＜変更・取消について＞

お申込内容の変更・取消については、必ず FAX または E-メールにてご連絡下さい。

お電話での連絡はお受け致しかねますのであらかじめご了承下さい。なお、取消料規定は以下の通りとなります。

- ☐ 大会参加費・・・平成21年3月1日（日）以降はご返金できません。
- ☐ 懇親会費・・・平成21年3月9日（月）前までの取消は全額ご返金いたします。3月10日以降のお取消は会場準備の都合上返金できません。
- ☐ 宿泊代
- | | |
|------------|-------------|
| 7～2日前まで | ・・・宿泊代の20% |
| 前日まで | ・・・宿泊代の50% |
| 当日および無連絡不泊 | ・・・宿泊代の100% |

* 営業時間外のご連絡につきましては翌営業日の取扱となりますのでご了承下さい。

—お申し込み・お問い合わせ—

〒990-0039 山形県山形市香澄町2-2-39

Knt！近畿日本ツーリスト(株)山形支店「平成21年度日本植物病理学会大会」デスク担当：岡、三浦

TEL（023）632-3211 FAX（023）625-7351

E-MAIL oka931031@mb.knt.co.jp

営業時間 平日9：00～17：45 営業日 月曜～金曜 *土・日。祝日は休業

＜山形市内宿泊のご案内＞

年度末ということもあり、市内の宿泊ホテルも混雑が予想されます。本学会にご参加されます皆様のために下記の宿泊ホテルをご案内します。

宿泊申込締切日：平成21年2月20日（金）迄

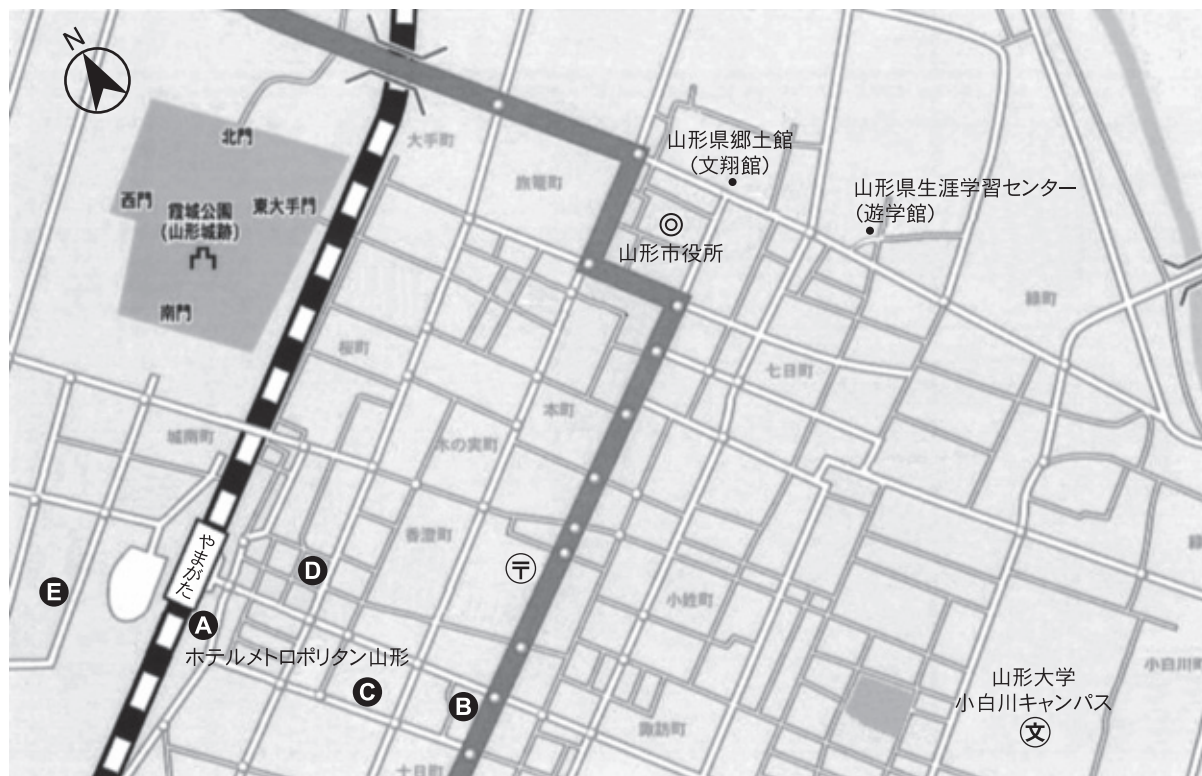
事前参加申込を済ませた後、後日お申し込みいただいても結構です。その際は参加申込との重複を避けるため、FAX用紙に登録番号（受付確認書記載）を必ずご記載下さい。

—宿泊ホテルと料金—

記 号	ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金	JR 山形駅からの所要時間
A	ホテルメトロポリタン山形	シングル	11,000 円	山形駅直結
B	ホテルキャッスル	シングル	9,500 円	山形駅より徒歩15分
C	山形国際ホテル	シングル	9,000 円	山形駅より徒歩10分
D	ホテルサンルート山形	シングル	8,000 円	山形駅より徒歩3分
E	ホテルルートイン山形駅前	シングル	7,500 円	山形駅より徒歩1分

- ・ 宿泊代金は、1泊朝食付・税サ込の一人様の金額です。
- ・ 確保している客室は満室になり次第締め切らせていただき代案ホテルのご提示になります。
- ・ 宿泊日の設定：平成21年3月25日（水）～3月28日（土）

＜山形市内略図＞



knt！近畿日本ツーリスト(株)山形支店
送信先FAX(023)625-7351

平成21年度日本植物病理学会大会

～事前参加登録ならびに懇親会・宿泊申込書～

大会参加費につきましては、事前参加の締切以降、knt！近畿日本ツーリストより請求書をお送りしますので、ご確認の上、ご送金下さい。クレジットカードでの精算をご指定の場合は2月中旬に課金手続致します。

住 所 (予約確認書送付先)	〒 ————— (勤務先・自宅)	お支払い方法 *ご希望の方に○印をつけて下さい 銀行振込 ・ クレジットカード払い	
ふりがな 代表者氏名 (学会会員番号)	(学会会員番号:)	(カードの場合は以下の欄にご記入下さい)	
勤務先		カード会社	VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS
電話番号	TEL () —	カード番号	
FAX番号	FAX () —	有効期限	年 月
		カード名義	

ふりがな お名前	性別	参加登録種別 (○印記入)	懇親会 (○印記入)	宿泊日				
				ホテル記号	3月25日	3月26日	3月27日	3月28日
(例)やまがた たろう 山形 太郎	男 ・ 女	一般 学生 講演要旨集のみ	参加する ・ 参加しない	A	×	○	○	○
備考欄:								

* 宿泊希望は第2希望までご記入下さい。
* 先に「参加登録」のみお済ませになり、後日に宿泊等のお申込みを頂くこともできます。その際は、備考欄にご自身の「登録番号」を必ずご記入下さい。